

問1 気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す^{すうち}数値を書きますか。

1. 日にち 2. 天気 3. 時こく 4. 気温

問2 1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

1. 風がまったくない晴れの日 2. 日ざしがとても強い日 3. 雲がまったくない日 4. くもりや雨の日

問3 土のつぶの大きさによってちがいが出る、水が地面の中に入って通っていく様子のことを何といいますか。

1. 水のじょうはつ 2. 水のしみこみ方 3. 水のすがたの変化 4. 水のあたたまり方

問4 気温をはかるときの高さ「1.2～1.5m」は、どこからの高さのことですか。

1. 校舎^{こうしゃ}の屋上から 2. 自分の身長から 3. 木のてっぺんから 4. 地面から

問5 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

1. 雨 2. くもり 3. 雪 4. はれ

問6 晴れた日に、太陽の高さがいちばん高くなるのは、一日のうちでいつごろですか。

1. 正午（昼の12時）ごろ 2. 午前9時ごろ 3. 夕方（午後6時）ごろ 4. 午後2時～3時ごろ

問7 晴れた日に、気温がいちばん高くなるのは、太陽の高さがいちばん高くなる時間とくらべてどうなりますか。

1. 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い、午後2時～3時ごろになる。
2. 太陽が沈んだあとの、夜^{しず}の8時ごろになる。
3. 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも早い、午前10時ごろになる。
4. 太陽の高さがいちばん高くなる時間と同じ、正午（昼の12時）ごろになる。

問8 気温をはかるとき、温度計に日光が直接^{ちよくせつ}当たらないようにするのはなぜですか。

1. 温度計が直接^{ちよくせつ}あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。
2. 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。
3. 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。
4. 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

問9 校庭の土に水がしみこむのに時間がかかるのは、土のつぶにどのような特徴^{とくちょう}があるからですか。

1. つぶの色がすべて黒いから。
2. つぶの大きさが小さいものが多いから。
3. つぶの大きさが大きいものが多いから。
4. つぶの形がすべて正方形だから。

問10 雨が降^ふったとき、地面を水が流れていたり、流れずにその場所にたまったりする様子のことを何といいますか。

1. 空気のうごき 2. 水のじょうはつ 3. 雨水のゆくえ 4. 水のしみこみ

問11 気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

1. 1.2～1.5m 2. 0.2～0.5m 3. 5.2～5.5m 4. 3.2～3.5m

問12 つぶの大きさがちがう「砂場^{すなば}の砂^{すな}」と「運動場の土」に同じ量の水を流したとき、水が早くしみこむのはどちらですか。

1. どちらも水はまったくしみこまない
2. どちらも同じ速さでしみこむ
3. つぶが小さい運動場の土
4. つぶが大きい砂場^{すなば}の砂^{すな}

問13 昼間は高くなり、夜は低くなる、1日の中での温度のうつり変わりのことを何といいますか。

1. 1日の天気の変化 2. 1か月の気温の変化 3. 1日の気温の変化 4. 1年の気温の変化

問14 土のつぶの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

1. 土のつぶの大きさに関係なく、しみこむ速さは同じである。
2. 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。
3. 土のつぶが大きいほど、水はまったくしみこまない。
4. 土のつぶが小さいほど、水がしみこみやすい。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 気温	気温の折れ線グラフでは、たてのじくに気温をとり、横のじくに時こくをとります。
問2	答え 4 くもりや雨の日	くもりや雨の日は、晴れた日とくらべると1日の気温の変化が小さくなるという特ちょうがあります。
問3	答え 2 水のしみこみ方	土のつぶの大きさによって、水が地面にしみこんでいく速さや様子（水のしみこみ方）にはちがいががあります。
問4	答え 4 地面から	気温をはかるときの高さは、地面からの高さ ^{きしゆん} を基準にして1.2～1.5mと決まっています。
問5	答え 2 くもり	空に雲が広がって、青空がほとんど見えないときの天気を「くもり」といいます。
問6	答え 1 正午（昼の12時）ごろ	太陽の高さは、一日のうちで正午（昼の12時）ごろにいちばん高くなります。
問7	答え 1 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い、午後2時～3時ごろになる。	気温は、太陽の高さがいちばん高くなる正午ごろよりも遅 ^{おく} れて、午後2時～3時ごろにいちばん高くなります。
問8	答え 1 温度計が直接 ^{ちよくせつ} あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。	温度計に日光が直接 ^{ちよくせつ} 当たると、温度計自体があたためられてしまい、正しい空気の温度がはかれなくなります。
問9	答え 2 つぶの大きさが小さいものが多いから。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多いため、水が通り抜け ^ぬ にくく、しみこむのに時間がかかります。
問10	答え 3 雨水のゆくえ	雨が降ったとき、地面を水が流れていくことや、流れずにその場所にたまっていることを「雨水のゆくえ」といいます。
問11	答え 1 1.2～1.5m	気温は、地面から1.2～1.5mの高さではかる決まりになっています。
問12	答え 4 つぶが大きい砂場の砂 ^{すなば すな}	つぶの大きさが大きい砂場の砂 ^{すなば すな} のほうが、つぶの小さい運動場の土よりも水がしみこみやすい性質 ^{せいしつ} があります。
問13	答え 3 1日の気温の変化	1日の中で気温が上がったり下がったりするうつり変わりのことを「1日の気温の変化」といいます。
問14	答え 2 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。	土のつぶが大きいほど、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がしみこみやすくなります。